



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社日本ピグメントホールディングス 上場取引所 東
コード番号 4119 URL <https://www.pigment-hd.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 田代 喜一
問合せ先責任者（役職名） 常務執行役員（氏名） 梶 英俊 TEL 03-6370-8412
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	20,047	19.2	405	836.8	423	144.4	347	△94.8
2025年3月期中間期	16,814	23.6	43	—	173	49.4	6,647	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 315百万円（△95.7%） 2025年3月期中間期 7,338百万円（916.6%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	221.12	—
2025年3月期中間期	4,235.25	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	44,022	21,739	45.6
2025年3月期	44,406	21,581	44.5

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 20,082百万円 2025年3月期 19,775百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	100.00	100.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	120.00	120.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

（注）2026年3月期期末配当金（予想） 普通配当 100円00銭 記念配当 20円00銭（創業100周年記念配当）

（注）配当予想の修正については、本日（2025年11月14日）公表いたしました「2026年3月期配当予想の修正（創業100周年記念配当）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	45,800	20.8	1,000	466.4	1,160	188.2	700	△86.6 445.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社（社名）— 除外 —社（社名）—

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	1,575,899株	2025年3月期	1,575,899株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	6,355株	2025年3月期	6,312株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	1,569,568株	2025年3月期中間期	1,569,615株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、デジタル化や脱炭素関連の設備投資が持ち直しの動きを見せたことに加え、円安基調の継続により輸出も底堅く推移した結果、緩やかな回復基調が続きました。一方で、個人消費は物価高騰の影響により力強さを欠き、エネルギーや原材料価格も高止まりが続きました。また、世界経済は、米国による相互関税の導入など保護主義的な動きに加え、米欧の金融引き締め長期化や中国経済の先行き懸念、地政学的リスクもあり、依然として不透明な状況です。

このようななか当社グループにおいては、海外拠点において米国による相互関税等の影響から車両や家電関連向けで受注が減少したものの、日本国内ではコスト上昇分の価格転嫁や2024年7月から連結対象会社が増加したことなどが影響し当中間連結会計期間の売上高は200億4千7百万円（前年同期比19.2%増）、経常利益は4億2千3百万円（前年同期比144.4%増）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、前期に株式取得に伴う負ののれん発生益68億2千2百万円を特別利益として計上したことが影響し3億4千7百万円（前年同期比94.8%減）となりました。

当社グループのセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

「日本」

国内部門別の概況として、樹脂コンパウンド部門は、主要用途である国内車両向け製品の受注は堅調に推移、価格改定についても一定の成果が上げられましたが、労務費やユーティリティコストの上昇などによる製造経費の増加により、部門営業利益は昨年を下回りました。

樹脂着色剤部門は、食品・飲料関連および繊維関連の受注が堅調に推移したため、部門営業利益は昨年を上回る結果となりました。

加工カラー部門は、主要取引先の建材関係が住宅着工件数の減少により低迷したものの、液体分散体ではセンサー用途製品の拡販や自動車向け皮革用水性着色製品の販売好調により、部門営業利益は昨年を上回りました。

これらの結果、2024年7月より連結対象会社が増加したことにより、当中間連結会計期間の売上高は131億9千9百万円（前年同期比32.7%増）、営業利益は4億3千1百万円（前年同期営業損失1億円）となりました。

「東南アジア」

東南アジアは、主要顧客である日系企業の苦戦を背景に、自動車、家電用途を中心に厳しい状況であったことから当中間連結会計期間の売上高は54億1千6百万円（前年同期比6.6%減）となりました。また、原材料の値上がりなどの物価上昇のほか、外貨建て費用の為替影響も経費増加要因となり営業損失は2百万円（前年同期営業利益2億1千3百万円）となりました。

「中国」

中国は、天津碧美特工程塑料有限公司の解散による販売の減少がありましたが、2024年7月より連結対象会社が増加したことにより、当中間連結会計期間の売上高は14億3千1百万円（前年同期比34.3%増）となりました。一方で経費面では拠点集約による合理化効果があったものの、中国国内の価格競争激化の影響から営業損失は2千3百万円（前年同期営業損失6千9百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は440億2千2百万円となり、前期末の444億6百万円に比べ3億8千3百万円の減少となりました。

資産のうち流動資産は245億2千5百万円と前期末の252億5百万円に比べ6億7千9百万円の減少となりました。この主な要因は、現金及び預金が2億4千3百万円、受取手形及び売掛金が2億3千1百万円、商品及び製品が1億5千万円それぞれ減少したことなどによるものです。固定資産は194億9千6百万円と前期末の192億1百万円に比べ2億9千5百万円の増加となりました。この主な要因は建物及び構築物が1億5千2百万円減少し、投資有価証券が5億2千4百万円増加したことなどによるものです。

負債合計は222億8千3百万円と前期末の228億2千5百万円に比べ5億4千2百万円の減少となりました。主な内訳としては、流動負債において、支払手形及び買掛金が3億5千5百万円、短期借入金が2億7千1百万円それぞれ増加したものの、固定負債において長期借入金が7億6千万円減少したことなどによるものです。

また純資産は217億3千9百万円と前期末の215億8千1百万円に比べ1億5千8百万円の増加となりました。この主な要因は利益剰余金が1億9千万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期における通期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

また、配当予想の修正については、本日(2025年11月14日)公表しました「2026年3月期配当予想の修正(創業100周年記念配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,261,463	4,017,754
受取手形及び売掛金	11,608,721	11,376,953
商品及び製品	4,284,107	4,133,965
原材料及び貯蔵品	2,892,315	2,823,442
その他	2,161,802	2,176,974
貸倒引当金	△3,100	△3,300
流動資産合計	25,205,310	24,525,791
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,750,880	2,598,847
土地	4,037,644	3,984,006
その他（純額）	1,506,885	1,558,223
有形固定資産合計	8,295,409	8,141,077
無形固定資産	106,425	92,500
投資その他の資産		
投資有価証券	9,069,841	9,594,549
退職給付に係る資産	925,892	954,385
繰延税金資産	434,578	350,101
その他	372,475	367,589
貸倒引当金	△3,585	△3,585
投資その他の資産合計	10,799,202	11,263,040
固定資産合計	19,201,037	19,496,618
資産合計	44,406,347	44,022,409
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,586,236	9,941,592
短期借入金	3,563,518	3,835,131
未払法人税等	292,026	99,400
賞与引当金	308,872	318,362
関係会社整理損失引当金	80,520	64,068
その他	1,738,101	1,533,013
流動負債合計	15,569,276	15,791,568
固定負債		
長期借入金	3,073,030	2,312,892
繰延税金負債	1,960,426	2,108,350
退職給付に係る負債	1,596,292	1,464,011
資産除去債務	558,088	561,135
その他	68,170	45,054
固定負債合計	7,256,009	6,491,444
負債合計	22,825,286	22,283,012

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,159	1,481,159
資本剰余金	1,033,981	1,033,981
利益剰余金	15,119,419	15,309,537
自己株式	△19,150	△19,291
株主資本合計	17,615,410	17,805,386
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,620,298	2,056,217
為替換算調整勘定	462,986	139,047
退職給付に係る調整累計額	76,807	81,702
その他の包括利益累計額合計	2,160,092	2,276,967
非支配株主持分	1,805,558	1,657,042
純資産合計	21,581,061	21,739,396
負債純資産合計	44,406,347	44,022,409

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
売上高	16,814,303	20,047,462
売上原価	14,467,730	16,916,611
売上総利益	2,346,572	3,130,850
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	385,620	446,174
人件費	971,898	1,126,855
貸倒引当金繰入額	△100	200
賞与引当金繰入額	93,691	95,380
退職給付費用	23,923	22,963
その他	828,232	1,033,574
販売費及び一般管理費合計	2,303,265	2,725,148
営業利益	43,306	405,702
営業外収益		
受取利息	11,367	9,167
受取配当金	60,591	82,390
持分法による投資利益	25,716	—
為替差益	25,722	—
その他	70,510	60,275
営業外収益合計	193,907	151,833
営業外費用		
支払利息	43,771	58,211
持分法による投資損失	—	2,717
為替差損	—	54,665
その他	20,083	18,263
営業外費用合計	63,854	133,858
経常利益	173,359	423,676
特別利益		
固定資産売却益	2,821	55,038
負ののれん発生益	6,822,009	—
抱合せ株式消滅差益	—	2,400
特別利益合計	6,824,830	57,438
特別損失		
固定資産除売却損	34,882	508
関係会社整理損	285,666	29,842
特別損失合計	320,549	30,350
税金等調整前中間純利益	6,677,640	450,764
法人税、住民税及び事業税	52,825	90,453
法人税等調整額	△65,008	27,164
法人税等合計	△12,183	117,618
中間純利益	6,689,824	333,145
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	42,110	△13,930
親会社株主に帰属する中間純利益	6,647,714	347,075

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	6,689,824	333,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△140,134	435,918
為替換算調整勘定	560,469	△424,923
退職給付に係る調整額	△3,689	5,766
持分法適用会社に対する持分相当額	232,237	△34,473
その他の包括利益合計	648,882	△17,710
中間包括利益	7,338,707	315,434
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	7,173,098	463,950
非支配株主に係る中間包括利益	165,608	△148,515

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注)
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,949,906	5,798,248	1,066,147	16,814,303	—	16,814,303
セグメント間の内部 売上高又は振替高	136,892	—	9,966	146,858	△146,858	—
計	10,086,799	5,798,248	1,076,113	16,961,161	△146,858	16,814,303
セグメント利益 又は損失(△)	△100,317	213,601	△69,976	43,306	—	43,306

(注) セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当中間連結会計期間の日本セグメントにおいて、株式会社PLASiST(旧会社名 住化カラー株式会社)の株式を取得し同社を連結の範囲に含めたことにより負ののれん発生益を6,822,009千円計上しております。なお、負ののれん発生益は特別利益のため上記セグメント利益には含まれておりません。また、負ののれん発生益の金額は、当中間連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注)
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,199,283	5,416,643	1,431,536	20,047,462	—	20,047,462
セグメント間の内部 売上高又は振替高	150,015	—	20,826	170,842	△170,842	—
計	13,349,298	5,416,643	1,452,362	20,218,304	△170,842	20,047,462
セグメント利益 又は損失(△)	431,700	△2,353	△23,645	405,702	—	405,702

(注) セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。